

筑後広域公園 開園区域の施設概要

■ スポーツゾーン

【整備施設】 多目的運動場、多目的広場、テニスコート、屋内・屋外プール、体育館、球技場、スケートボード場

公園西側に位置するスポーツゾーンは、緑豊かな環境のもと、訪れる人たちがのびのびと運動を楽しみ、ウォーキングや散策など、様々な健康づくりを行うことができる区域である。

ゾーンを構成する4つのエリアのうち「多目的スポーツエリア」、「屋内スポーツエリア」、「軽スポーツエリア」の3つのエリアはすでに供用開始し、多目的運動場やテニスコート、多目的広場、屋内・屋外プール、体育館等が整備されている。その他、フィットネスエリアでは、球技場、スケートボード場が供用開始され、今後は屋根付き広場等を整備する予定である。



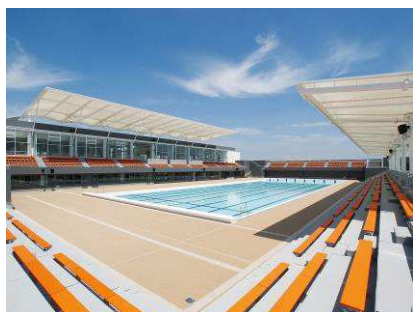
▲ 多目的運動場
(サッカー、野球)



▲ 多目的広場
(サッカー、野球、ランニングコース)



▲ テニスコート



▲ 屋外プール



▲ 屋内プール



▲ 体育館



▲ 球技場



▲ スケートボード場

■ 文化体験ゾーン

【整備施設】九州芸文館、ドッグラン、花畑、多自然型水路

平成 23 年 3 月に開業した九州新幹線 筑後船小屋駅は、公園と一体となり筑後圏域の活動拠点となるよう整備されている。

平成 25 年度には、駅前に九州芸文館（芸術文化交流施設）が開館し、芸術文化を通じた交流や情報発信の活動拠点となっている。九州芸文館は、「本館」、「アネックス 1」、「アネックス 2」の 3 つの施設で構成し、大規模な講演会や展覧会の開催、筑後地域の伝統工芸や芸術文化などの体験、ワークショップや展示等の市民活動に利用されている。令和 4 年 4 月にはオープンからの来館者数が 70 万人を突破するなど、様々なイベント等の開催を通して多くの方々に来館いただいている。

ドッグランは、公設のものとしては九州最大級の広さ（5,630 m²）で、小型犬と大型犬のエリアを区分しており、多くの愛犬家で賑わっている。また、平成 30 年 4 月には「体験エリア」として、カキツバタやショウブを中心とした四季折々の花や木、筑後らしい景観の 1 つである茶畑が整備された。多自然型水路や池は、自然の多様性を再現しビオトープとしての機能を果たすほか、来園者が水際の自然環境を間近で楽しむことができる。



▲ 九州芸文館



▲ ドッグラン



▲ 花畑



▲ 多自然型水路

■ 交流ゾーン

【整備施設】 野外ステージ、芝生広場、バーベキュー広場、さくらの森、案内所

筑後船小屋公園の宿、恋ぼたる（物販施設、入浴施設、足湯施設、飲食店）

船小屋温泉に隣接し、公園のほぼ中央に位置する交流ゾーンは、公園全体のメインエントランスとして機能し、野外ステージ、芝生広場、バーベキュー広場では様々なイベントも企画可能となっており、訪れる人々の交流を醸成する空間として整備されている。

川の駅「恋ぼたる」には、筑後七国の特産品を取り揃えた直売施設の物産館、日帰り温泉入浴ができる温泉館、無料の足湯施設等を備えており、公園内で過ごした後に買い物や入浴を楽しむことができる。物産館は県が設置、市が運営管理を行い（管理許可）、温泉館・足湯施設は市が設置・運営管理を行っている（設置管理許可）。



▲ 芝生広場（グランドゴルフ可）



▲ バーベキュー広場



▲ バーベキューの設備
(テーブル、火起こし場)



▲ 野外ステージ



▲ 案内所



▲ 筑後船小屋公園の宿



▲ 物産館【管理許可】
(県：設置、市：管理)



▲ 温泉館【設置管理許可】
(市：設置、管理)



▲ 足湯施設【設置管理許可】
(市：設置、管理)

■ 環境保全・学習ゾーン（計画対象地含む）

【整備施設】 中ノ島

公園東側の矢部川沿いに広がる環境保全・学習ゾーンは、国の天然記念物に指定されている「船小屋ゲンジボタル発生地」や「新船小屋のクスノキ林」など、筑後地域の大切な自然遺産を将来にわたり大切に保全している。子どもから大人まで、自然とふれあいながら学ぶことができる区域として整備している。



▲ 中ノ島

■ その他

近隣施設：HAWKS ベースボールパーク筑後、レンタサイクル（恋チャリ）

筑後広域公園内でのイベント開催：花火大会等

HAWKS ベースボールパーク筑後は、ソフトバンクホークスの二軍、三軍の本拠地となっており、2016年にオープンした。市は球団と連携した観光プロモーションや青少年野球教室の開催などを行っている。

JR 筑後船小屋駅の観光案内所では、羽犬塚駅と連携してレンタサイクルが運営されている。

また、筑後広域公園内では、様々なスポーツ大会やイベントを開催し、筑後船小屋花火大会の会場になっている。



▲ ベースボールパーク筑後

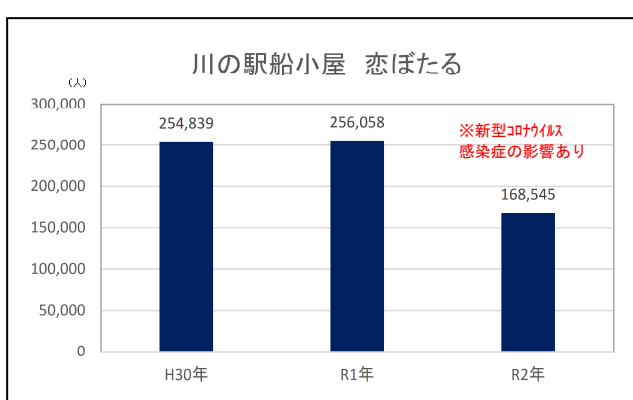
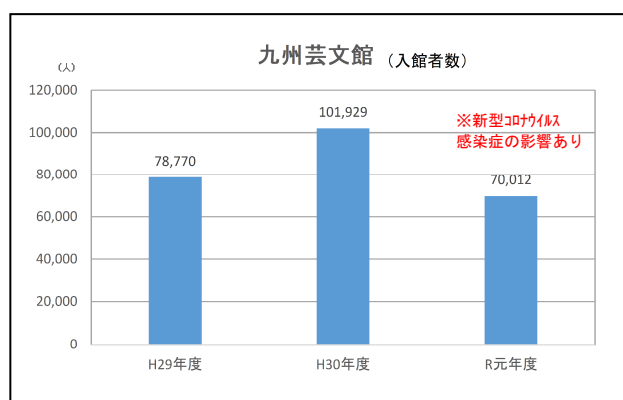
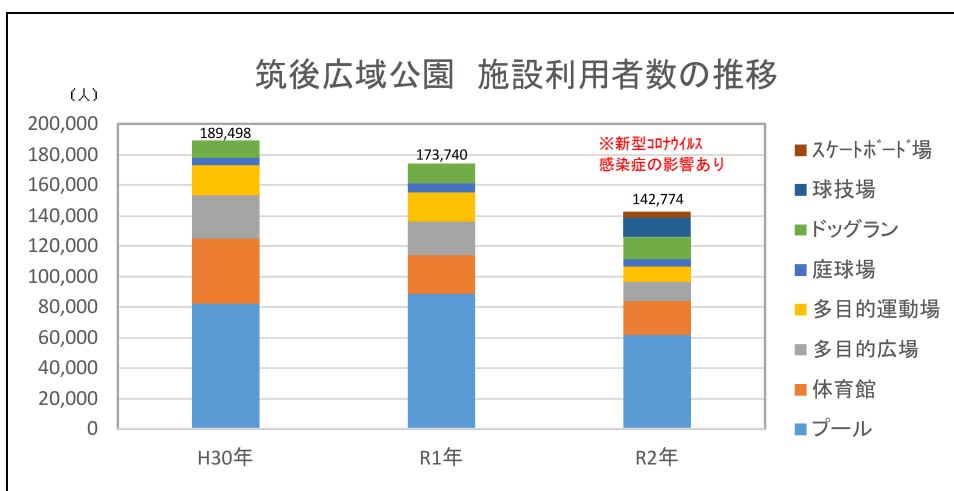


▲ レンタサイクル（恋チャリ）



▲ 花火大会

筑後広域公園 供用施設の利用状況



▼ 平成 29 年度に筑後広域公園で開催されたイベント例

行事名	主催者	チーム数	参加者数
第51回ちくご船小屋花火大会	筑後市		47,000 人
第7回まかない飯グランプリ大会	筑後市商工会		30,000 人
九州クリエイターズマーケット	筑後広域公園振興事業団、クリエイターズマーケット実行委員会		15,000 人
第25回ちっこマラソン大会	筑後市 筑後市体育協会 筑後市教育委員会		2,000 人
スポコン広場 南筑後大会サッカー大会	南筑後教育事務所	66	1,600 人
筑後市長旗少年野球大会	筑後市	56	1,200 人
アクセスジャパン杯少年野球大会	NPO法人筑後総合スポーツクラブ	48	1,000 人
福岡県市町村対抗駅伝大会	福岡県	60	1,000 人
第9回アクセスジャパン杯ミニバスケットボール大会	NPO法人筑後総合スポーツクラブ アクセスジャングループ	39	800 人
第5回近県ミニバスケットボール交歓大会	ちっこカップ実行委員会	48	700 人
福岡県高校剣道新人大会南部ブロック予選会	高体連南部ブロック剣道専門部		700 人
筑後七国グラウンドゴルフ大会	筑後七国GC		661 人